

ウィキペディア
フリー百科事典

鳥羽周作

出典: フリー百科事典『ウィキペディア（Wikipedia）』

鳥羽 周作（とば しゅうさく、1978年5月5日^[1] - ）は、埼玉県出身の料理人、実業家。sio株式会社 代表取締役^[1] (<https://job.inshokuten.com/pickup/detail/1858>)、シズる株式会社 代表取締役。フレンチレストランsioのオーナーシェフ^[2]。2021年松屋公式アンバサダー就任。

来歴

生い立ち

1978年埼玉県戸田市生まれ。父は、衆議院議員会館の食堂の元コック^[3]。体が弱かったことから両親に勧められ7歳からサッカーを始める。さいたま市立浦和南高等学校、仙台大学体育学部卒業。小学校教員の傍ら、選手として社会人サッカーでプレー^[4]。横浜FCのトレーニングに練習生として参加したこともあったが、25歳の頃に大野敏隆のプレーを見て「こんな人がいるならプロになれない」と痛感し挫折。2010年父の影響で32歳のとき料理人に転職する。調理師学校には行かず、無給で働きはじめた。

結婚

2011年、33歳のときに元教員の現在の妻と結婚。その後、2児をもうける。

独立

神楽坂のDIRITTOで3年、青山のFlorilegeで2年の修業を積み、恵比寿のAria di Tacuboでスーシェフを2年務めた後、2016年3月より代々木上原のGrisのシェフに就任^[5]。その後、同店のオーナーシェフとなり、2018年7月よりsioとしてリニューアルオープン。

2018年5月、ハレンチ株式会社を設立^[6]。2019年4月、商号をsio株式会社へと変更^[6]。代表取締役^[2] (<https://job.inshokuten.com/pickup/detail/1858>)。sioはミシュランガイド東京2020から3年連続で一つ星を獲得した^{[7][8]}。

2021年4月、複数の飲食店（sio、o/sio、純洋食とスイーツ パーラー大箸、ザ・ニューワールド、Hotel's、崙つね、おいしいパスタ）を運営する^[9]シズる株式会社設立、代表取締役^[10]。また、松屋の公式アンバサダー、ユーグレナのコーポレートシェフも務める^[11]。ミニストップや幸楽苑などの飲食店チェーンやコンビニの商品プロデュースも手掛けた^{[12][13]}。レシピ本も多数出版する^[6]。

不倫騒動

2021年11月26日から「とだPR大使」に就任していたが、2023年6月8日に『週刊文春』で報じられた女優の広末涼子と鳥羽の不倫報道により、2023年6月15日をもって「とだPR大使」を退任処理されたことが戸田市役所から発表された^{[14][15][16]}。その他、契約企業に次々と契約解除さ

れた^[16]。

2023年6月19日、六甲バターは鳥羽と2023年4月から結んでいた2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）に向けたメニュー開発などの契約について、「不倫報道の事実関係を確認し、当社の経営理念、行動基準に基づき6月16日付で解除した」と公表した^[17]。6月20日には、ユーグレナが2021年6月から鳥羽と結んでいたコーポレートシェフ契約を6月14日付で解除したことを発表した^[18]。6月27日放送のNHKの料理番組『きょうの料理』に出演する予定だったが、内容が変更になった^[2]。また番組公式サイト「講師一覧」からプロフィールが削除されたため、事実上の番組降板とみられる^{[6][19]}。6月30日、鳥羽は自身のTwitterで、sioの代表を辞任することを発表した^[20]。7月5日、調理専門学校レコールバンタンは公式サイトで、調理&フードブランドプロデュース学部の学部長を4月より務めていた鳥羽の退任を発表した^[21]。また同日に鳥羽が出演するドキュメンタリー映画『sio/100年続く、店のはじまり』の、上映・配信が中止となったことが分かった^[22]。愛媛県松山市で行われる芸術祭「道後アート2023」で開催される、7月からのプログラム「DIRECTOR'S MARKET」に「鳥羽の参加が中止となった」と、正式に発表されたことが7月10日に分かった^[23]。

人物

人柄

「幸せの分母を増やす」と、積極的にメディアでアピールすることで事業拡大してきた^{[24][25]}。

2023年6月8日『週刊文春』が女優の広末涼子との不倫疑惑を報じたが、同月初旬に都心の高級ホテルで密会していたという直撃取材に対し、広末と鳥羽は疑惑を否定した^{[26][27]}。しかし同月14日、鳥羽はツイッターを通じてコメントを発表し、一転して不倫を認め謝罪した^[28]。同月18日、広末の夫のキャンドル・ジュンが会見を開き、鳥羽から直接の謝罪がないと告白した^[2]。キャンドル・ジュンは「彼の謝罪文を見た時に“これからは料理に精進します”って締めくくられていたことに対して、何とも言えない気持ちになった」「怒りしか浮かばなかった」と不快感をあらわにした^[2]。

不倫騒動による会社の損失について鳥羽は「億単位、3億くらいになるんじゃないかなって予想している。決まっていたクライアントが40社くらいあるが、9割はもう無くなった。超でかいプロジェクトも無くなり、5年間で築いたおカネもほぼ無くなった。」と述べている^[6]。

鳥羽に監修を依頼した飲食店店主は、「他人をほめるけど、しかる時はちゃんとしかることができる人。ただ、キレると怖い一面がある」と聞いていたため、何を言われても『ありがとうございます』と答え、メニューの監修にあたって50万円の顧問料を支払った。しかし、鳥羽は『本当はお金なんてもらわなくていいんだよ』と言い、金には無頓着に見えた。マネジメントは得意な人には見えず、ビジネスではマネジメント会社と組んでいた、と証言している^[16]。

親族

父鳥羽孝二は料理人で、衆議院議員会館の食堂のコックだった^[3]。

2011年鳥羽が33歳のときに結婚した妻は、レストランsioの会計などを手伝っており、子供は2人^{[1][29][30][31]}。

出演

テレビ番組

- きょうの料理（NHK・2021年12月 - 2023年3月^{[32][33]}）

映画

- sio/100年続く、店のはじまり（2023年4月21日公開、ポルトレ、監督：森田雄司）※ドキュメンタリー映画

書籍

- やさしいレシピのおすそわけ。#おうちでsio（小学館 2020年9月28日、ISBN 978-4093106573）
- 本日も、満員御礼。（幻冬舎 2022年4月27日、ISBN 978-4344039223）
- 食べたいから作る!鳥羽周作のとおっておきごはん（小学館 2022年6月3日）
- 野菜バイヤーと一つ星シェフが考えた新定番 おうち野菜の神レシピ（青髪のテツと、講談社 2023年5月31日、ISBN 978-4065311011）
- おいしいをつくる思考法: すべての飲食人が知っておきたい（柴田書店 2023年6月2日、ISBN 978-4388063642）

脚注

出典

1. [^] **a b** “誰かを妬んだり、否定したりするのはダサい” 「32歳未経験」で飲食業界に飛び込んだ鳥羽周作さんのロック魂とは (https://next.rikunabi.com/journal/20190523_p01/). リクナビNext. 東京都 (2019年5月23日). 2023年6月13日閲覧。
2. [^] **a b c d** “広末との不倫発覚後にコラボ続々解消、料理番組も差し替え…「自分には料理しかない」有名シェフに待ち受ける暗雲 (<https://jsin.jp/entertainment/entertainment-news/2215612/>)”. 女性自身 (2023年6月21日). 2023年6月21日閲覧。
3. [^] **a b** “この人が好きやねん Love&Pease — 両親の愛が鳥羽周作を育んだ - やまつ辻田 - 国産唐がらし（唐辛子）・国産たかの爪・国産輪切り唐がらし・国産石臼挽き山椒・石臼挽き山椒・製造販売元 (<https://www.yamatsu-tsujita.com/konohito/vol07.html>)”. www.yamatsu-tsujita.com. 2023年6月18日閲覧。
4. [^] 第2回「sio」オーナーシェフ・鳥羽周作さん (<https://note.jfa.jp/n/nffe5a9091325>) JFA 2021年10月21日

5. ^ “料理業界に新たな価値観を提示する革命家 (<https://hitosara.com/chef/65sio.html>)”. 東京都. 2023年6月13日閲覧。
6. ^ a b c d e “「おカネもほぼ無くなった」 広末涼子と“W不倫”鳥羽周作シェフが社長退任の意向「週刊文春」に告白 (<https://bunshun.jp/articles/-/63960>)”. 文春オンライン (2023年6月28日). 2023年6月28日閲覧。
7. ^ “【あの頃、わたしはサッカーに夢中だった】第2回「sio」オーナーシェフ・鳥羽周作さん (<https://note.jfa.jp/n/nffe5a9091325>)”. 日本サッカー協会. 東京都 (2021年10月21日). 2023年6月13日閲覧。
8. ^ “「自分を変える、周りを変える、どちらが生きやすいですか？」（ゲスト：ミシュランガイド東京2020～2022 一つ星掲載店「sio」オーナーシェフ／鳥羽周作）【前編】 (<https://www.wellbeing100.jp/posts/1722>)”. オレンジページ. 東京都 (2022年6月27日). 2023年6月13日閲覧。
9. ^ “奈良御菓子製造所 ocasi オープン記念対談。中川政七×鳥羽周作に聞く「いいお店」の哲学 (<https://n-park-project.jp/case/naraocasi-01>)”. 中川政七商店. 奈良県 (2022年11月11日). 2023年6月13日閲覧。
10. ^ “シズる株式会社とペンシルが業務提携、強みを活かした相互支援・共同研究を開始 (<https://www.atpress.ne.jp/news/323269>)”. アットプレス. 東京都 (2022年8月30日). 2023年6月13日閲覧。
11. ^ “人生における成功とは何か (https://www.chichi.co.jp/info/chichi/pickup_article/2022/10_takashima_toba/)”. 致知出版社. 東京都 (2022年9月1日). 2023年6月13日閲覧。
12. ^ “Kettleのお仕事特別企画 鳥羽周作シェフ×ミニストップ 松本健さん×皆川壮一郎 鼎談！ 「コンビニ弁当の新時代! 逆転の発想から誕生した“タレ弁”とは？」 (<https://www.kettle.co.jp/kettlekitchen/oshigoto/2022/0328193000.html>)”. 博報堂ケトル. 東京都 (2022年3月28日). 2023年6月13日閲覧。
13. ^ “sio（シオ）社長・鳥羽周作さん「もういいや」は事成さず (<https://www.nikkei.com/article/DGKKZO66326750X21C22A1TCL000/>)”. 日本経済新聞. 東京都 (2022年11月28日). 2023年6月13日閲覧。
14. ^ “戸田に新しい風が吹く!とだPR大使に鳥羽周作シェフが就任しました! (<https://www.city.toda.saitama.jp/koho-toda/220201/tokusyuu01.html>)”. 広報戸田市 2022年2月号. 戸田市. 2023年6月8日閲覧。
15. ^ “鳥羽周作シェフが「とだPR大使」退任本人から申し出” (<https://mainichi.jp/articles/20230615/k00/00m/040/151000c>). 毎日新聞 (毎日新聞社). (2023年6月15日) 2023年6月15日閲覧。
16. ^ a b c “鳥羽氏に「50万円」の顧問料を払った居酒屋店主が告白「監修メニューは人気がないのでやめました」 (<https://dot.asahi.com/dot/2023062300034.html?page=1>)”. AERA dot.. 2023年6月23日閲覧。
17. ^ “鳥羽シェフとのメニュー開発など契約解除 六甲バター 広末涼子さんとの不倫報道受け” (<https://www.kobe-np.co.jp/news/keizai/202306/0016491583.shtml>). 神戸新聞NEXT (神戸新聞社). (2023年6月19日) 2023年6月19日閲覧。
18. ^ “ユーグレナ、鳥羽周作シェフとのコーポレートシェフ契約を解除「業務を継続いただくことは難しいと判断」” (<https://hochi.news/articles/20230620-OHT1T51131.html?page=1>). スポーツ報知. (2023年6月20日) 2023年6月20日閲覧。
19. ^ “鳥羽周作氏 NHK「きょうの料理」からプロフィール削除 広末とのW不倫、事実上の番組降板...” (<https://www.sponichi.co.jp/entertainment/news/2023/06/21/kiji/20230621s00041000030000c.html>). スポーツニッポン. (2023年6月21日) 2023年6月23日閲覧。

20. ^ “広末涼子さんとW不倫 鳥羽周作氏「sio」の代表辞任発表 (https://news.tv-asahi.co.jp/news_geinou/articles/000305437.html)”. テレ朝news (2023年6月30日). 2023年6月30日閲覧。
21. ^ “レコールバンタン 調理&フードブランド プロデュース学部の学部長・鳥羽周作氏の退任について (<https://www.lecole.jp/topics/news/detail/1615.php>)”. レコールバンタン (2023年7月5日). 2023年7月5日閲覧。
22. ^ “鳥羽周作シェフ ドキュメンタリー映画が上演・配信中止 広末涼子さんと不倫騒動「現在の状況に鑑み、上映を中止」 (<http://newsdig.tbs.co.jp/articles/-/584917?display=1>)”. TBS NEWS DIG (2023年7月5日). 2023年7月5日閲覧。
23. ^ “鳥羽周作シェフ 松山市の芸術祭 参加中止が決定「企画趣旨から外れ、適切ではない」 広末涼子さんとのW不倫の余波続く... (<https://newsdig.tbs.co.jp/articles/-/592671?display=1>)”. TBS NEWS DIG (2023年7月10日). 2023年7月10日閲覧。
24. ^ “人気レストラン「sio」の鳥羽シェフ監修アイスが3週連続発売！ (https://www.lawson.co.jp/lab/uchicafe/art/1451512_4787.html)”. ローソン. 東京都 (2022年5月10日). 2023年6月13日閲覧。
25. ^ “【sio】鳥羽周作さんが語る、“おいしい”のその先をデザインする時代に目指すこと (<https://magazine.hitosara.com/article/1671/>)”. ヒトサラ MAGAZINE. 東京都 (2020年8月11日). 2023年6月13日閲覧。
26. ^ ““ベストマザー賞”広末涼子がミシュラン1つ星シェフとW不倫 美脚ショートパンツで”お店デート”の後に... (<https://bunshun.jp/articles/-/63402>)”. 週刊文春. 東京都 (2023年6月7日). 2023年6月15日閲覧。
27. ^ “【W不倫騒動】「二人だけしか知らない内容が.....」 広末涼子「鳥羽シェフとのやりとり流出」のピンチ キャンドル・ジュン氏との「夫婦トラブル」証言 (<https://news.yahoo.co.jp/articles/2c11dd5f88efa1663f155a9a3793823715ec1ad8>)”. NEWSポストセブン. 東京都 (2023年6月10日). 2023年6月13日閲覧。
28. ^ “鳥羽周作シェフが謝罪 広末との不倫報道「おおむねその通り」取材に嘘をついたのは「弱さが出た」 (<https://www.sponichi.co.jp/entertainment/news/2023/06/14/kiji/20230614s00041000184000c.html>)”. スポニチ. 東京都 (2023年6月14日). 2023年6月15日閲覧。
29. ^ “広末涼子と鳥羽周作氏にW不倫疑惑「俺にもワンチャンあるかも」と中年男性が歓喜 (<https://news.nifty.com/article/entame/showbizd/12311-2380199/>)”. ニフティニュース. 東京都 (2023年6月8日). 2023年6月13日閲覧。
30. ^ “鳥羽周作（シェフ）のwiki風プロフィールや経歴は？嫁はパン屋！ (https://miro2022.jp/tobasyusaku-wiki/#index_id6)”. ゆるり (2023年6月15日). 2023年6月16日閲覧。
31. ^ “ジュン氏が「謝罪がない」と激怒した鳥羽氏の振る舞い レストラン周辺住民からも上がっていた「本当の評判」〈dot〉 (<https://news.yahoo.co.jp/articles/1a8fae0a5b47717c983a4d71eadd57790737a066>)”. AERA dot.編集部・上田耕司. 朝日新聞出版 (2023年6月19日). 2023年6月19日閲覧。
32. ^ “鳥羽周作の人気レシピ - みんなのきょうの料理 (https://www.kyounoryouri.jp/teacher/recipe/2820?order_type=1&pg=1)”. NHK. 東京都. 2023年6月14日閲覧。
33. ^ “広末涼子とダブル不倫疑惑鳥羽周作シェフ「きょうの料理」出演は「その都度総合的に判断」NHK (<https://www.nikkansports.com/entertainment/news/202306110000258.html>)”. 日刊スポーツ. 東京都 (2023年6月11日). 2023年6月13日閲覧。

関連項目

- [エクスコムグローバル](#) - 鳥羽は飲食店運営サービス部門の料理のトータルプロデューサー
- [小島屋](#) - 鳥羽がコラボ商品のレシピを監修

外部リンク

- [鳥羽周作 \(https://www.instagram.com/ouchi_de_sio/\) \(@ouchi_de_sio\)](https://www.instagram.com/ouchi_de_sio/) - [Instagram](#)
 - [鳥羽周作 \(https://twitter.com/pirlo05050505\) \(@pirlo05050505\)](https://twitter.com/pirlo05050505) - [Twitter](#)
-

「<https://ja.wikipedia.org/w/index.php?title=鳥羽周作&oldid=95958325>」から取得